

2021-22年度国際ロータリー第2650地区ガバナー月信

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Vol.2  
August.2021

# 8



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度 国際ロータリー会長  
シェカール・メータ

RI第2650地区スローガン

## 「活力と輝き」

—ロータリーの基本を大切に—

第2650地区 2021-22年度ガバナー  
馬場 益弘

### CONTENTS

P2 ガバナーズレター、地区行事一覧

P3 私のロータリー観

P4 地区事業報告

P5 2022-23年度青少年交換学生募集中止のお知らせ

P6 地区事業報告

P7 会員数の増減及び出席率表

P8 会員の動き

## 8月

### — 会員増強・新クラブ結成推進月間 —

国際ロータリー第2650地区 2021-22年度ガバナー

馬場 益弘



シェカール・メータRI会長は、「SERVE TO CHANGE LIVES」(奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために)を、2021-22年度のテーマに掲げました。

メータ会長から発信された優先活動項目は会員増強です。「奉仕は誰かの人生だけでなく自分の人生も豊かにする」ということをより多くの人々に理解していただく機会を提供し、ロータリアンを増やすことです。過去17年以上、ロータリーの会員数は120万人のまま横ばいとなっています。現状120万人の会員数を2022年7月1日までに130万人に増やすことです。

「each one bring one」、つまり年度内に会員一人一人が、まずは一人の会員を入会させるようお願いすることを目標とされています。

コロナウイルス感染症拡大による、2020年4月の緊急事態宣言以降、私たちの生活は感染拡大防止を前提とした生活様式に変化してきました。コロナによって社会や人々の心が疲弊している今こそ地域社会や人々を元気に、そして心豊かにするための活動の推進が必要だと考えます。地区内のクラブでは従来の奉仕活動に制限がある中、コロナ禍の社会ニーズにいち早く取り組み、医療従事者や行政への奉仕活動が数多くおこなわれています。このような奉仕活動のみならずクラブ例会方式も従来の対面

方式に加えてオンライン方式でもおこなわれ、親睦活動も柔軟で多様な対応がもたれられております。

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間です。クラブをいかに活性化し会員増強をはかるかについては、どの年度のいかなるクラブにおいても最大の課題です。この様に社会情勢が不安定な中の「会員増強」を考えると、今年度は「退会防止」に重点を置いた活動が必要と考えます。そのためには活力あるクラブ作りが必要です。クラブがより強固に活力一杯に輝くためには、まずロータリアン自らが生業を充実させ、家族と従業員を守ることです。原点に帰って自身の職業を天職と再認識するとともに足元を鍛えなおし、自身の職業を通じて奉仕活動に邁進することです。ロータリーの最大の魅力は異業種交流としての例会出席であり、出席から生まれるロータリアン同士の友情です。コロナ禍の中、日本のロータリーが培ってきた「奉仕と親睦」「例会出席」を大切に「活力と輝き」のあるクラブをめざしましょう。そのことが会員基盤の強化を目指すことになり、親睦活動の活性化や会員同士の強い絆を生みます。クラブ会員の意識とチーム力を高め、クラブの魅力づくりと活性化に取り組むことが「会員増強」につながっていくと考えます。

#### 8月 地区行事一覧

1日	インターアクト夏期研修 ~ 8/4	鹿児島	
7土	第1回ガバナー補佐会議	京都ホテルオークラ	10:00-11:30
	地区財団セミナー	京都ホテルオークラとオンライン配信	13:30-15:45
	クラブ米山奨学委員長会議(奈良)	春日ホテル	14:00-16:00
8日	クラブ米山奨学委員長会議(京都)	メルパルク京都	14:00-16:00
21土	第1回諮問委員会	京都ホテルオークラ	11:00-12:00
	IM第3組(京都桂川 ホスト)中止		
	クラブ米山奨学委員長会議(滋賀)	ホテルニューオウミ	14:00-16:00

22日	IA夏期研修報告会並びにIA交流会 クラブ米山奨学委員長会議(福井)	リーガロイヤルホテル京都2階 アオッサ	13:30-16:30 14:00-16:00
28土	第1回青少年奉仕担当者会議	ZOOM	13:00-15:30
29日	RA第1回会長幹事会	ZOOM	13:30-16:00



京都市域第1グループ  
ガバナー補佐

**中野 博美**  
(京都RC)

## 個性豊かなロータリークラブ

ロータリークラブは奉仕団体です。会員相互の親睦を通じ醸成された奉仕の理念を実践すると謳っています。ただ活動は多様です。まず私がロータリークラブで学びましたのは親睦です。順次気の合う友人が出来まして輪が広がります。話題は色々ですが、経験が進むとともに親睦活動の話題も混じります。先輩の方々にはこれまでの歴史を通じて作法をお教え頂き、同年配の友人とは実践するための仕組みを考えます。人は様々、クラブも様々ですから、当然活動も様々となるのでしょう。既

存の各クラブを拝見致しますと、それぞれ特色のある活動を継続されておられます。おおよそ1つのクラブが結成されるときには、一定の理念に賛同した会員が結集し理念に基づいた活動を行います。そして理念の共感が広がり活動の成果が上がれば、組織としての団結が生まれ求心力が発生します。つまりそれぞれのクラブには特有の個性があるはずで、個性のある存在でありたいものです。



京都市域第2グループ  
ガバナー補佐

**伊藤 哲雄**  
(京都洛西RC)

## 地雷原の村の子どもたちの笑顔

私の所属する京都洛西ロータリークラブは13年前に創立25周年を迎えるにあたり記念事業として「カンボジア王国における識字率向上・水保全・保健プロジェクト」に取り組みました。当時既にWCSの地雷撤去活動で支援関係を築いていたカンボジアの地雷原の只中にある僻村の小学校の荒れ果てた校舎の再建と貯水池掘削工事が完了したのは2008年のこと。現地の完成式典にはクラブ関係者二十数名が参加し、私も尻込みする妻を、望んでも一生に一度あるかないかの機会だからと説得して同行いたしました。同年3月20日

バタンバン州クリアン村の小学校まで地雷が無いと確認済みの轍を恐る恐る踏んで無事に到着。式典は現地の人々の感謝の気持ちに溢れる盛大なものでしたが、何より印象的だったのは子どもたちの笑顔でした。用意した沢山のお土産の中でもビーチサンダルを披露したときの子どもたちの素直な喜びの歓声とはじける拍手は今も耳に残っています。妻は貴重な体験を今でも語り草にしており、私もその後5年毎の記念事業として継続した現地支援活動に続けて参加することになりました。





## 馬場年度の研修事業として初のリアル開催！

**2021-22年度 地区研修・協議会** 【開催日】2021年4月11日(日) 【会場】国立京都国際会館

去る4月11日(日)国立京都国際会館にて地区研修・協議会を開催しました。馬場年度の研修事業として初めて対面での事業となりました。

地区より松原ガバナー、中澤地区研修リーダー、馬場ガバナーエレクト、尾賀ガバナーノミニ、中野ガバナーノミニ・デグジナート、パストガバナーの皆さま、14名のガバナー補佐、地区研修委員、地区委員長の方々、そして地区内96RCの会長・幹事の皆さま、地区幹事会と合わせて総勢236名のロータリアンが一同に会しました。

松原ガバナーの開会点鐘及び挨拶、中澤パストガバナー・地区研修リーダーによる挨拶が行われたあと、元RI理事・(公財)ロータリー日本財団理事長・パストガバナー・千玄室様より特別講話「ロータリー 人生の奉仕」を賜りました。

そして馬場ガバナーエレクトより「RI会長テーマと重点項目・地区スローガンと方針」についての説明が行われました。新型コロナウイルスにより様々な影響がある中、地区スローガンの「活力と輝き-ロータリーの基本を大切に-」についての説明は特に力強

く述べられました。

休憩を挟んだあと、地区幹事会より詳細の説明が行われ、質疑応答、そして盛会の内に閉会となりました。

地区研修・協議会終了後、馬場ガバナーエレクト、中澤地区研修リーダー、谷内幹事長予定者、地区研修委員、ガバナー補佐の皆さまと協議会が執り行われ、意見交換がなされました。



研修は国立京都国際会館メインホールで行われた。



松原ガバナーによる開会宣言・開会点鐘・冒頭のご挨拶



中澤バストガバナー・地区研修リーダーによるご挨拶



元RI理事・(公財)ロータリー日本財団理事長・バストガバナー・千玄室様より特別講話「ロータリー 人生の奉仕」を賜りました。



馬場ガバナーエレクトより力強く地区の方針が述べられました。

※役職名に関しましては、事業が行われた当日(松原ガバナー年度)の役職名を使用しています。



## 2022-23年度(2022年夏派遣予定)青少年交換学生募集 中止のお知らせ

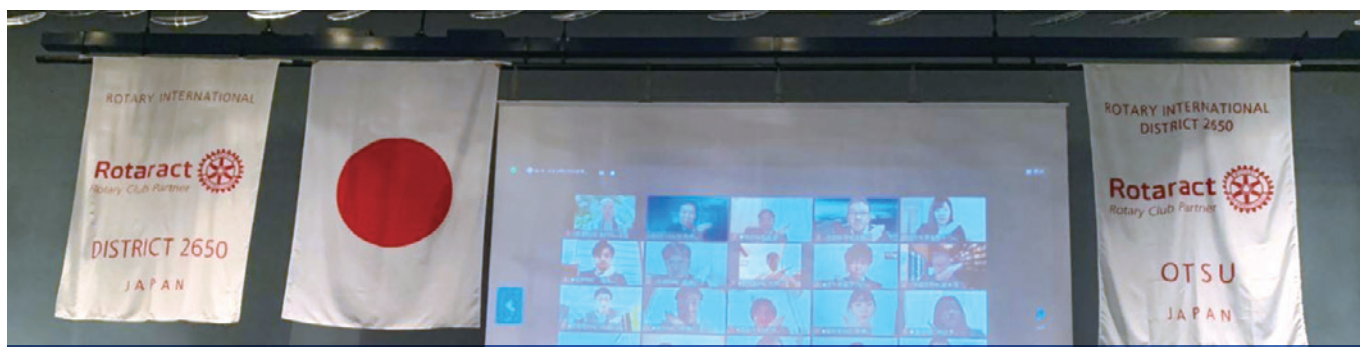
この度、世界規模で流行する新型コロナウイルス感染症への対応といたしまして、全世界の各地でワクチン接種などの処置がとられているところではありますが、その感染の猛威は衰えを見せておりません。交換プログラムに参加する全ての人の健康と安全が最優先と考え、当地区の「2022-23年度青少年交換学生の募集を中止する」事を決定いたしました。

国際ロータリー理事会は、2022年7月1日よりの交換プログラム再開を決定しているところですが、危機管理計画の策定や実施、交換事業関係者へのCOVID-19ワクチン接種の推奨など条件が付加されております。

いまのところ、「2023-24年度青少年交換学生の募集」は、2022-23年度に執り行う予定としています。国際ロータリー理事会決定より1年の遅れは生じますが、当地区の交換事業再開までの間、我々青少年交換委員会は今後の交換事業における適合性や有効性を重視して青少年のよりよい成長を促進できるように交換プログラム遂行の仕組みを安全と安心に心がけ再構築いたします。

地区青少年交換委員会





## ローターアクト会長エレクト会 並びに 次年度 指導者研修会、次年度ローターアクト委員長会議



### 国際ロータリー第2650地区 地区ローターアクト代表 小川 祐輝

2021年4月21日に、会場とZoomを併用して、ローターアクト会長エレクト会並びに次年度 指導者研修会、次年度ローターアクト委員長会議を開催いたしました。今年度初めて、ホストクラブと協力ができ、大津ローターアクトクラブ、スポンサークラブの大津ロータリークラブのおかげで、滞り無く終えることが出来ました。各部門の参加者の方々より多数の質問・意見等もいただき、有意義な会議となりました。



小川 祐輝 ローターアクト地区代表より、ホストクラブ：大津ローターアクトクラブへ感謝状が渡された。



岡本政明 地区ローターアクト委員長

### 国際ロータリー第2650地区 地区ローターアクト代表エレクト 辻村 翔平

今回、私が代表エレクトに任命され初めての会長幹事会となり今までにない緊張感を抱え今回の会議に臨みました。このコロナ禍での状況でいかに実りある活動を行えるかどうか、その事を出席頂いた皆様と共に議論することが出来た、有意義な時間となりました。



辻村 翔平君より次年度のテーマと方針が述べられた

**次年度テーマ：「織成ーおりなすー」**

【本質の理解】【親睦を深める】【ロータリークラブとの関係の再強化】  
の三つを「織り成す」事により必ず現状を打破する。

※役職名に関しましては、事業が行われた当日（松原ガバナー年度）の役職名を使用しています。



# 楓

【カエデ】

カエデ科カエデ属  
樹高63cm



写真提供：月刊「近代盆栽」

## 今月の一樹

楓（カエデ）

盆栽でいう楓は、もっぱらトウカエデ（唐楓）を指し、その名の通り中国原産の落葉高木で、日本には享保年間に移入されたと伝えられています。楓は樹性が強健であることから力強さと繊細さを備えた姿に仕立てられることから、盆栽ではメジャーな樹種の一つです。

また芽出し、新緑、黄紅葉、裸梢と四季折々に観賞価値があるのも人気の理由です。

鉢という限られたスペースの中で何十年、何百年と生き続ける「盆栽」。その生命力は「活力」に溢れ、四季折々の姿には「輝き」を感じます。地区スローガン「活力と輝き」を盆栽の名樹から感じ取って頂ければ幸いです。

## 国際ロータリー第2650地区 2021年5月 会員の動き

### 5月 入会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類
あすか	野一色 晃正	建築金物
あすか	森 義和	ホテル
平城京	森本 勝也	不動産開発
平城京	田宮 小百合	障害福祉
福井	長野 学	移動通信
彦根	川口 昌弘	交通運輸業
大津	市川 祥平	証券業
大津	浦 敦	銀行
大津	米田 吉克	ガス事業

### 5月 退会者一覧

クラブ名	氏名
京都	河野 孝之
京都中	濱野 公達
京都乙訓	鶴川 和久
奈良	大原 康敬
福井	覺井 浩一
びわ湖八幡	田中 伸典
日本ロータリーEクラブ2650	平野 好史

### ご逝去会員一覧

クラブ名	氏名
舞鶴東	石川 千秋
生駒	宿 敏幸



Rotary  
第2650地区



Shiga  
Nara  
Fukui  
Kyoto

### 国際ロータリー第2650地区

2021-22年度ガバナー 馬場 益弘

#### 【ガバナー事務所】

〒600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町614番地 新京都センタービル5階520号室  
TEL: 075-343-2650 FAX: 075-343-2651 E-mail: gov2021-22@rid2650.gr.jp